



2021年5月10日

各 位

会 社 名 日揮ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長 CEO 佐藤 雅之
(コード番号 1963 東証第1部)
問合せ先 グループ経営推進部
コーポレートコミュニケーション
グループマネージャー 山上 晃弘
(TEL 045-682-8026)

当社に対する訴訟の提起に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、2021年4月16日付で横浜地方裁判所にて訴訟を提起されましたので、お知らせいたします。

1. 訴訟の原因及び訴訟提起に至った経緯

当社グループは、米国 KBR 社及び千代田化工建設株式会社と共同でジョイントベンチャー（以下、「JV」といいます。）を組成し、株式会社 INPEX の持分法適用関連会社である ICHTHYS LNG PTY Ltd（以下、「原告」といいます。）から 2012 年に液化天然ガス等を生産する陸上ガス液化プラントの設計・調達・建設役務（以下、「本プロジェクト」といいます。）を受注し、既に全プラント設備を完成、引渡しています。

本プロジェクト遂行の過程では、下請業者からの追加費用請求に関して、原告が JV に対して金 7 億 5,772 万 7,884.46 オーストラリアドルの資金提供を行う証書（以下、「証書」といいます。）が合意され、実行されましたが、その後この資金の精算手続きに係る争いが生じ、シンガポールで仲裁が行われています。この仲裁が進行する中、原告は JV に対して 2020 年 12 月末時点で提供資金の全額返還を求めましたが、証書に基づく正しい精算手続きが行われておらず、この仲裁判断もなされていないため支払義務はないとの理由により、JV は支払を行いませんでした。これを受けて、原告は、本プロジェクト遂行に関して JV の親会社である米国 KBR 社、千代田化工建設株式会社及び当社（以下、「親会社各社」といいます。）が提出している親会社保証状に基づき、2021 年 1 月 15 日付書簡にて親会社各社に対して同額の返金を求めましたが、上記同様の理由により親会社各社は支払を行っていません。なお、JV 内での責任分担割合は、当社 40%、米国 KBR 社 30%、千代田化工建設株式会社 30%となります。

2. 訴訟を提起した者の概要

- (1) 名称 ICHTHYS LNG PTY Ltd
- (2) 所在地 オーストラリア連邦西オーストラリア州パース市セント・ジョージス・テ

ラス 100 22 階

(3) 代表者の役職・氏名 代表取締役 村山 徹博

3. 訴えの内容及び請求金額

(1) 訴えの内容

証書に基づき原告から JV に提供された資金全額について、当社に対して親会社保証状の履行による代位弁済を求めるものです。

(2) 訴訟の目的の価額

金 7 億 5,772 万 7,884.46 オーストラリアドル及び本件に関わる訴訟費用

4. 今後の見通し

当社は、この訴訟の内容を精査した上で適切に対応して参ります。

なお、この訴訟が当社業績に与える影響は現時点では不明です。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上